

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	Ⅲ 3 7 (1 6)	火災や地震、水害等の災害に、昼夜を問わず利用者が避難出来る方法を全職員が身につける事と利用者を含んだ訓練は実施出来ているが、地域との協力体制が希薄である。	火災・地震・津波時毎の避難対策を具体化し、利用者と地域の方々へ協力要請を発信し地域の方々が出来た訓練の実施。非常食等備蓄や飲水確保の用意。	運営推進会議の場で自治体からの出席者に避難時の協力要請の依頼やカフェ等の場を利用して利用者が近隣の地域の方々と同様に顔馴染みになる事で協力して頂ける様に施設より発信して行く。	12ヶ月
2	Ⅳ 5 1 (2 1)	地域と利用者の交流が図れていない。馴染みの環境が出来ていない。	管理者や職員が利用者と共に地域の行事や訓練に参加出来る環境作りに努める。	公用車が無い事で外出の機会が少ない為、近隣や施設周辺を散歩する等・地域ぐるみの訓練に利用者に参加する等で外出支援を実施する。利用者に参加する事で避難時に協力して頂けると思える。	12ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入して下さい。

注) 完成したら市町村及び評価機関に提出して下さい。